

[参考・4月（確報）]
家計支出等に関する
意識調査結果

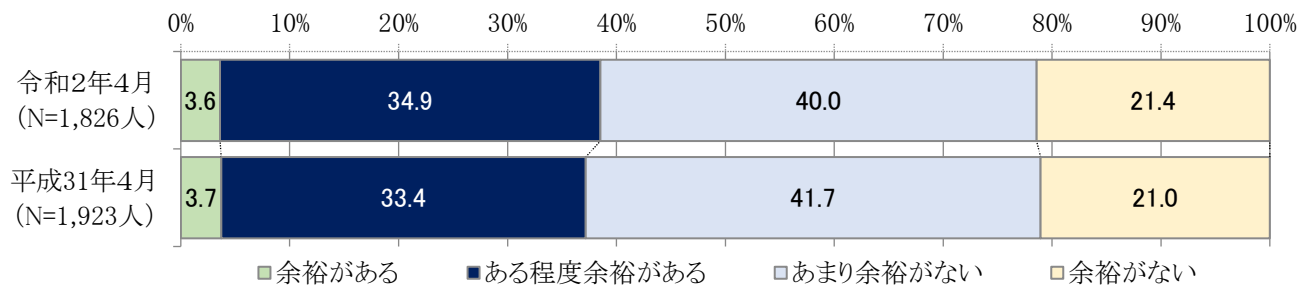
令和2年5月20日（水）



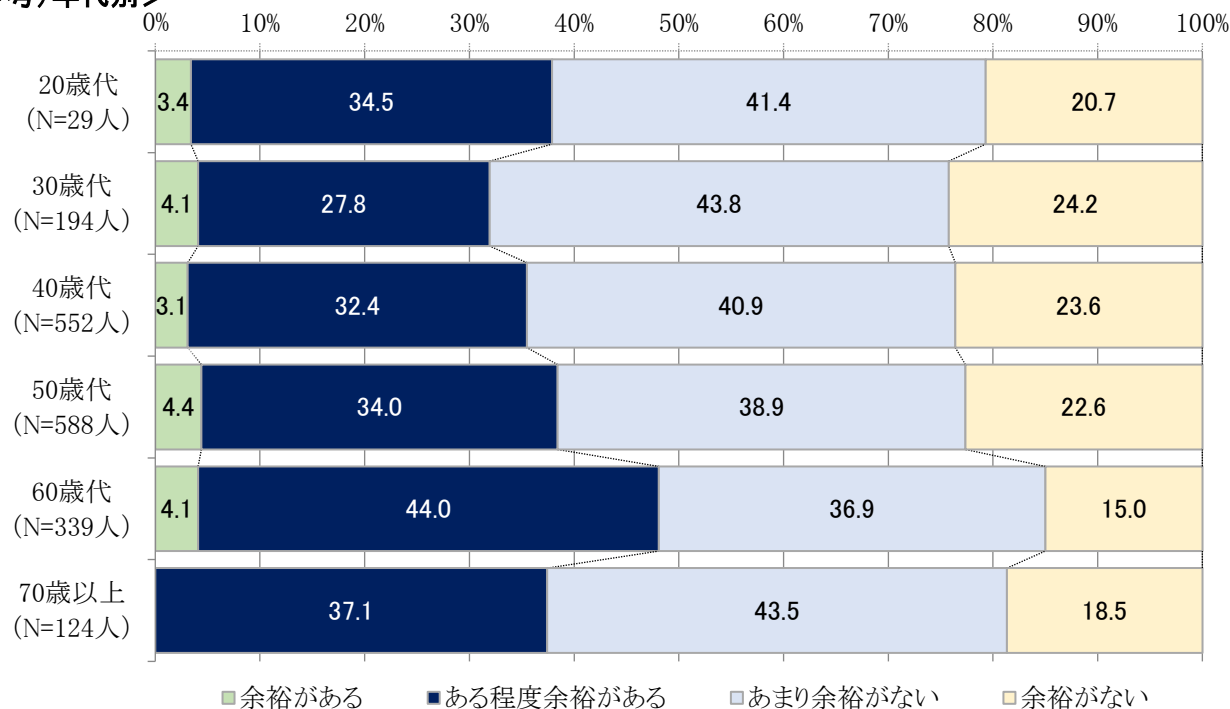
注) 家計支出等に関する意識調査は、物価モニター調査の令和2年4月及び平成31年4月調査のみの設問であったため、令和2年4月及び平成31年4月調査から当該意識調査部分を抜粋し、確報として数値を更新した上で、参考として公表するものである。

1. 意識調査結果

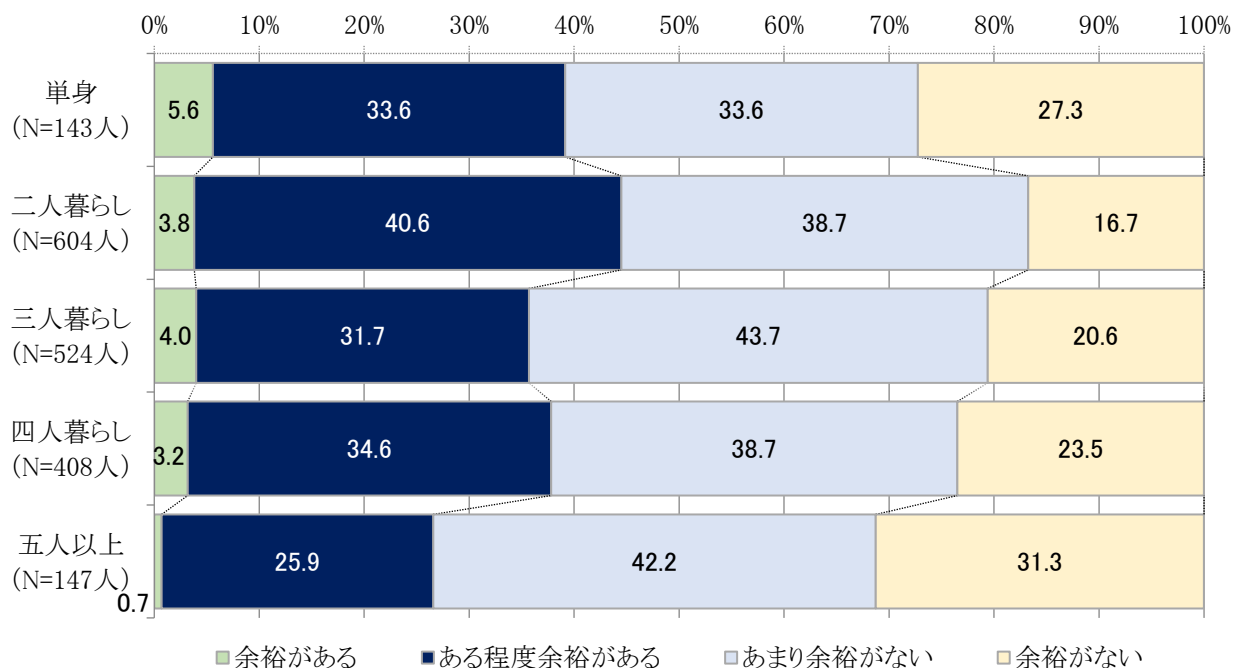
問1 あなたは日々の家計のやり繰りについて、どのように感じていますか。次のうち、当てはまるものを1つ選んでください。



<(参考)年代別>



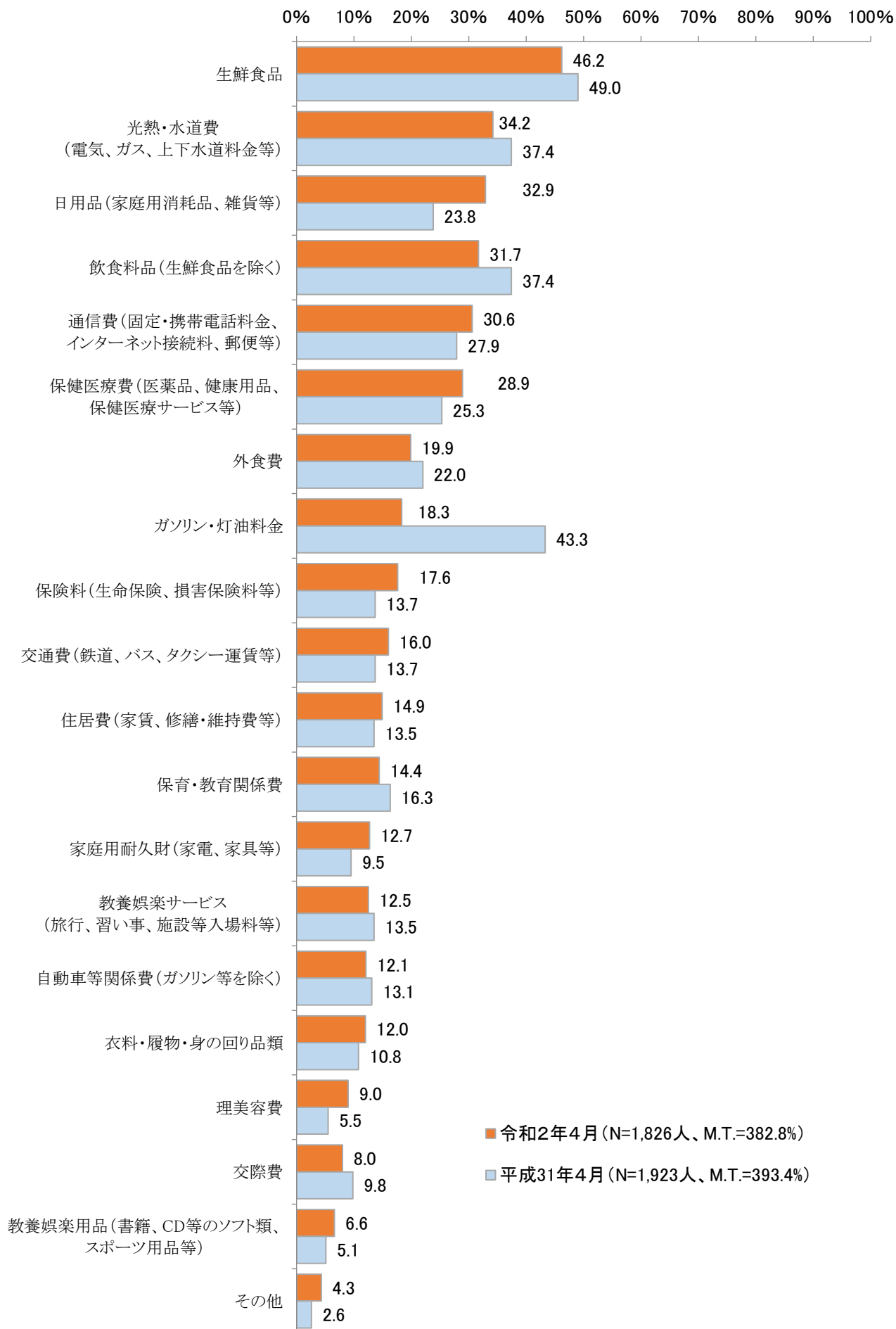
<(参考)居住形態別>



問2 1年前と比較して、家計の負担感が特に高まったと感じる品目は何ですか。

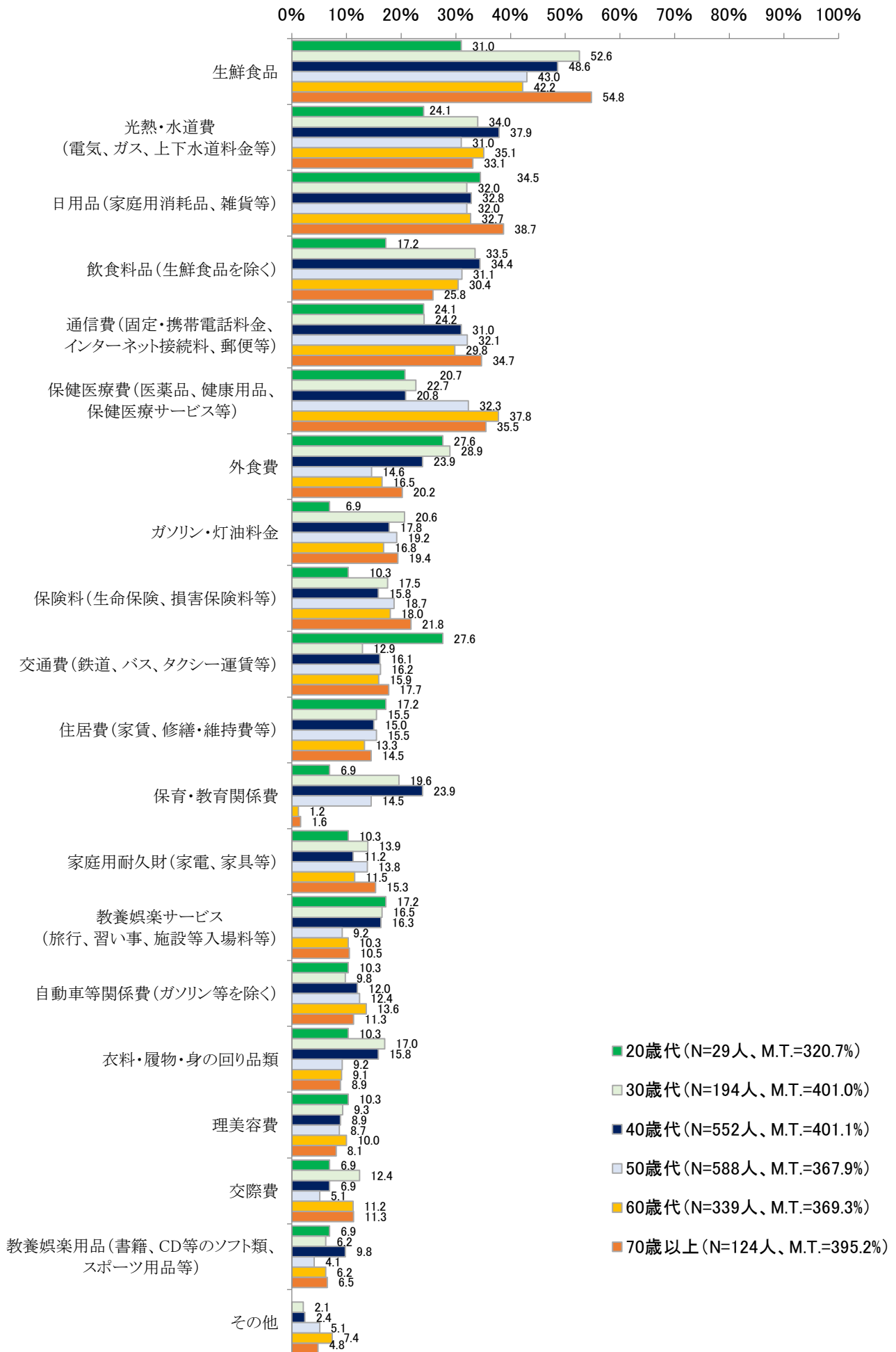
以下の中から当てはまるものを、いくつでも選んでください。

回答者数の割合(%)



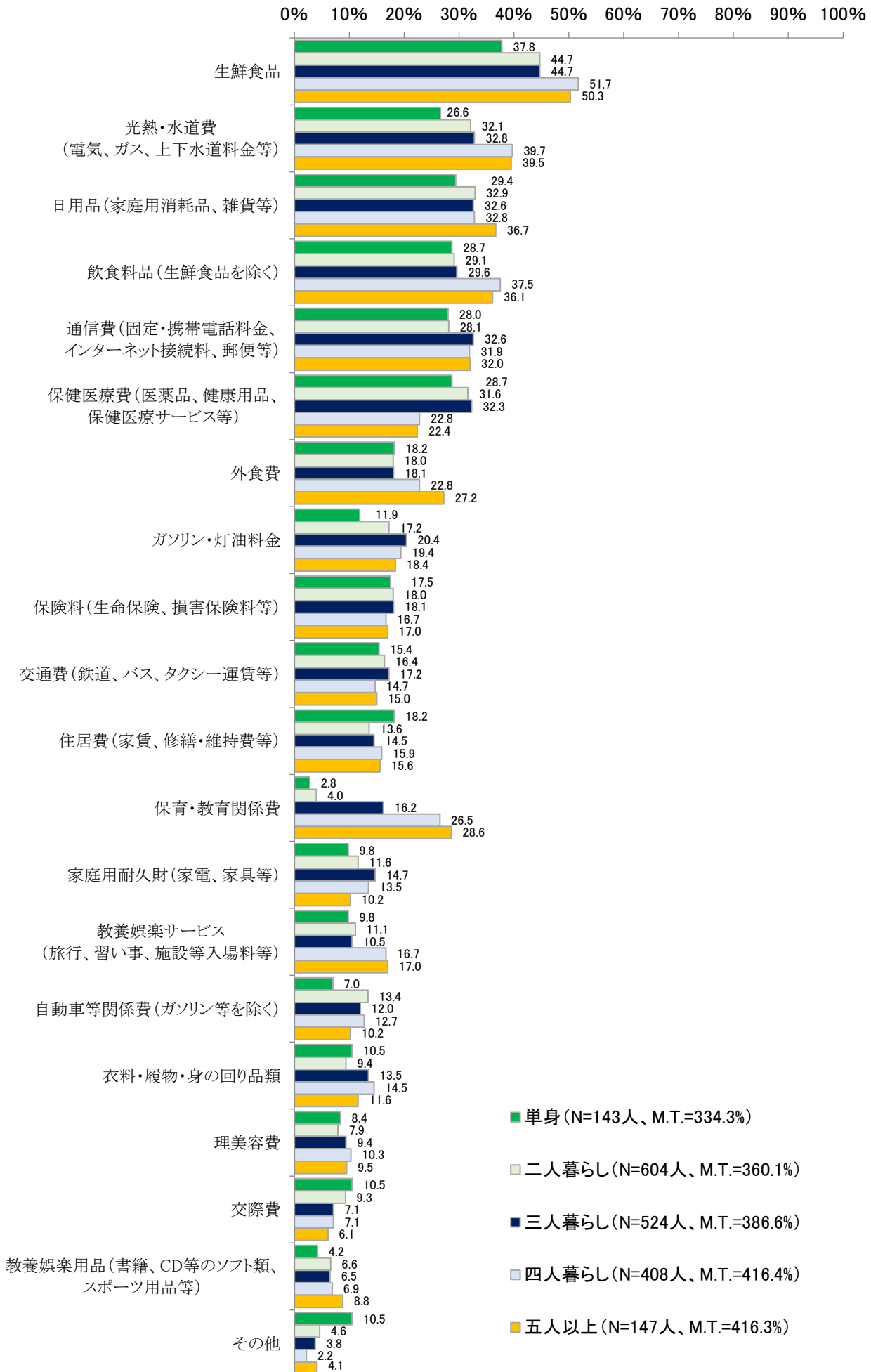
<(参考)年代別>

回答者数の割合(%)



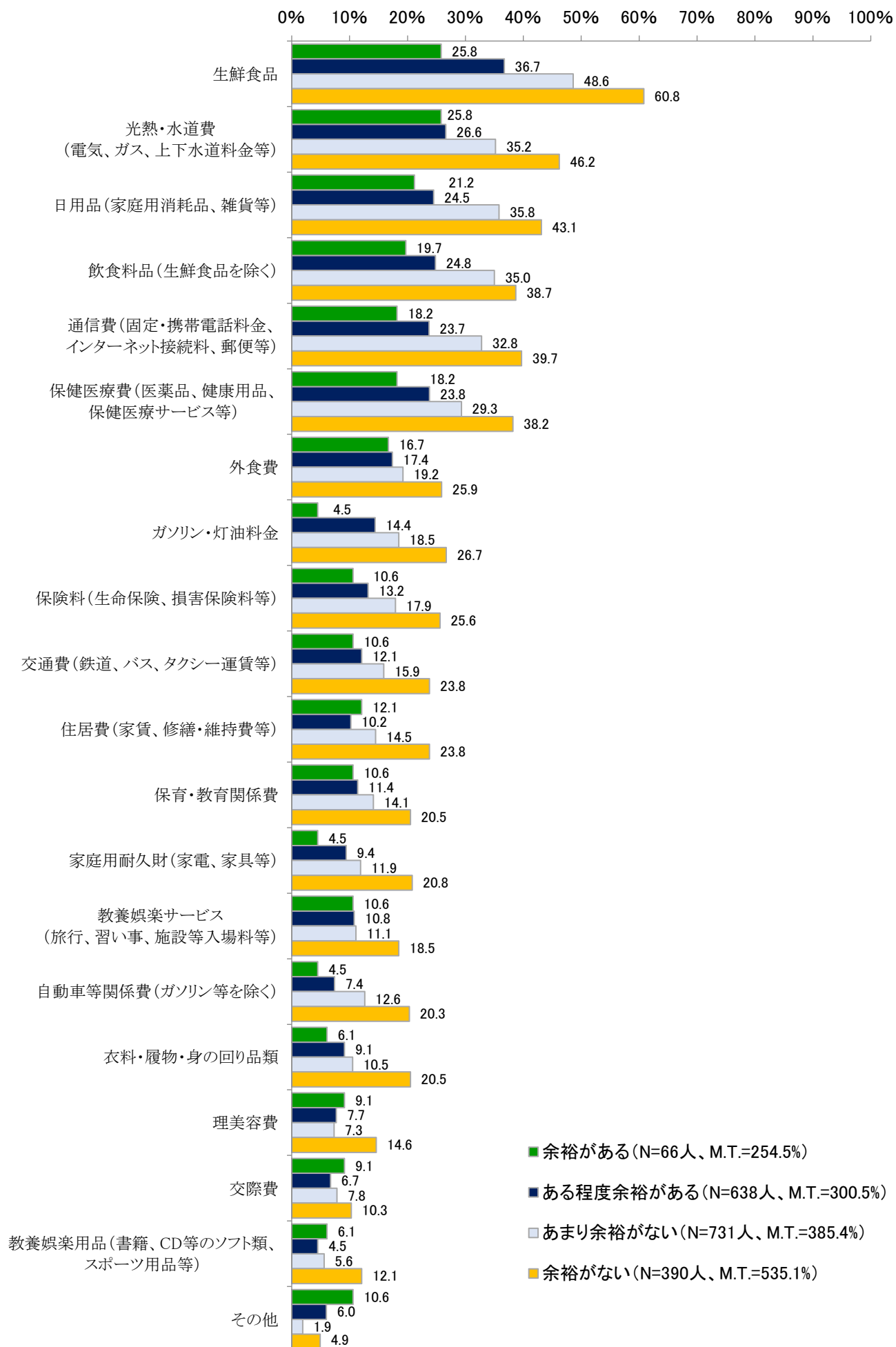
<(参考)居住形態別>

回答者数の割合(%)



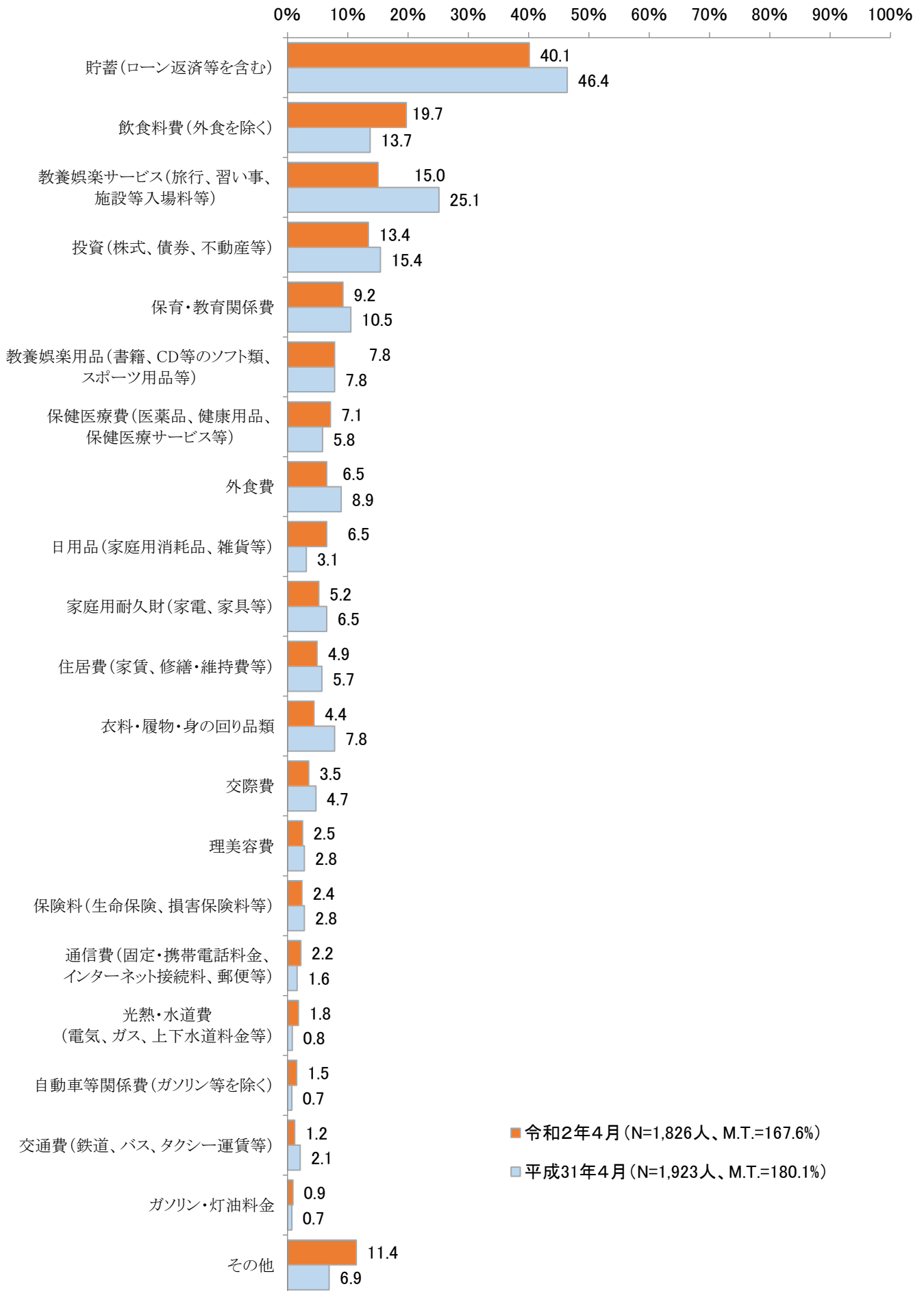
<(参考)家計の余裕度別>

回答者数の割合(%)

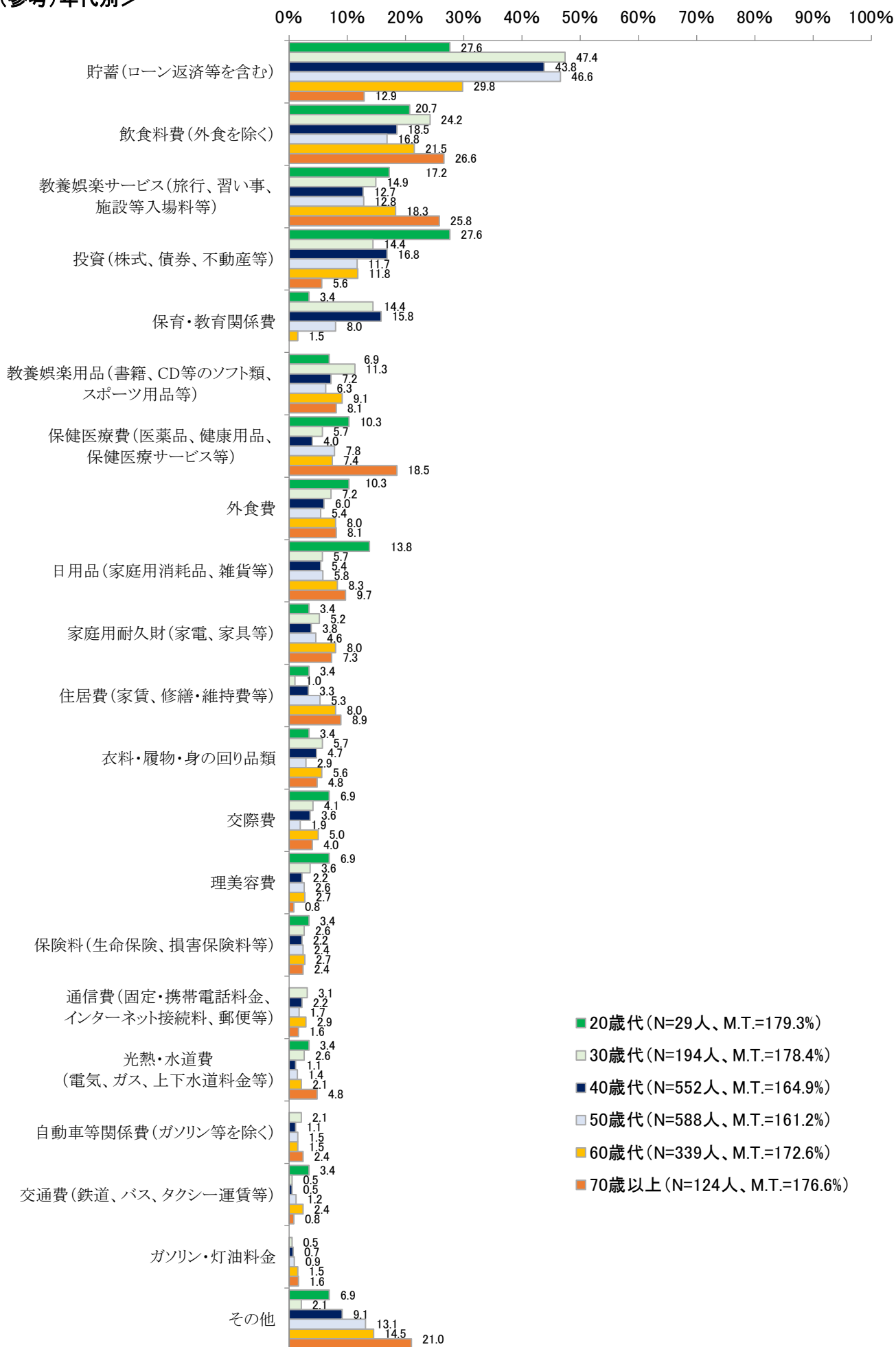


問3 家計において、今後どのような品目に対して特に支出を増やしたいと思いますか。
 当てはまるものを、いくつでも選んでください。

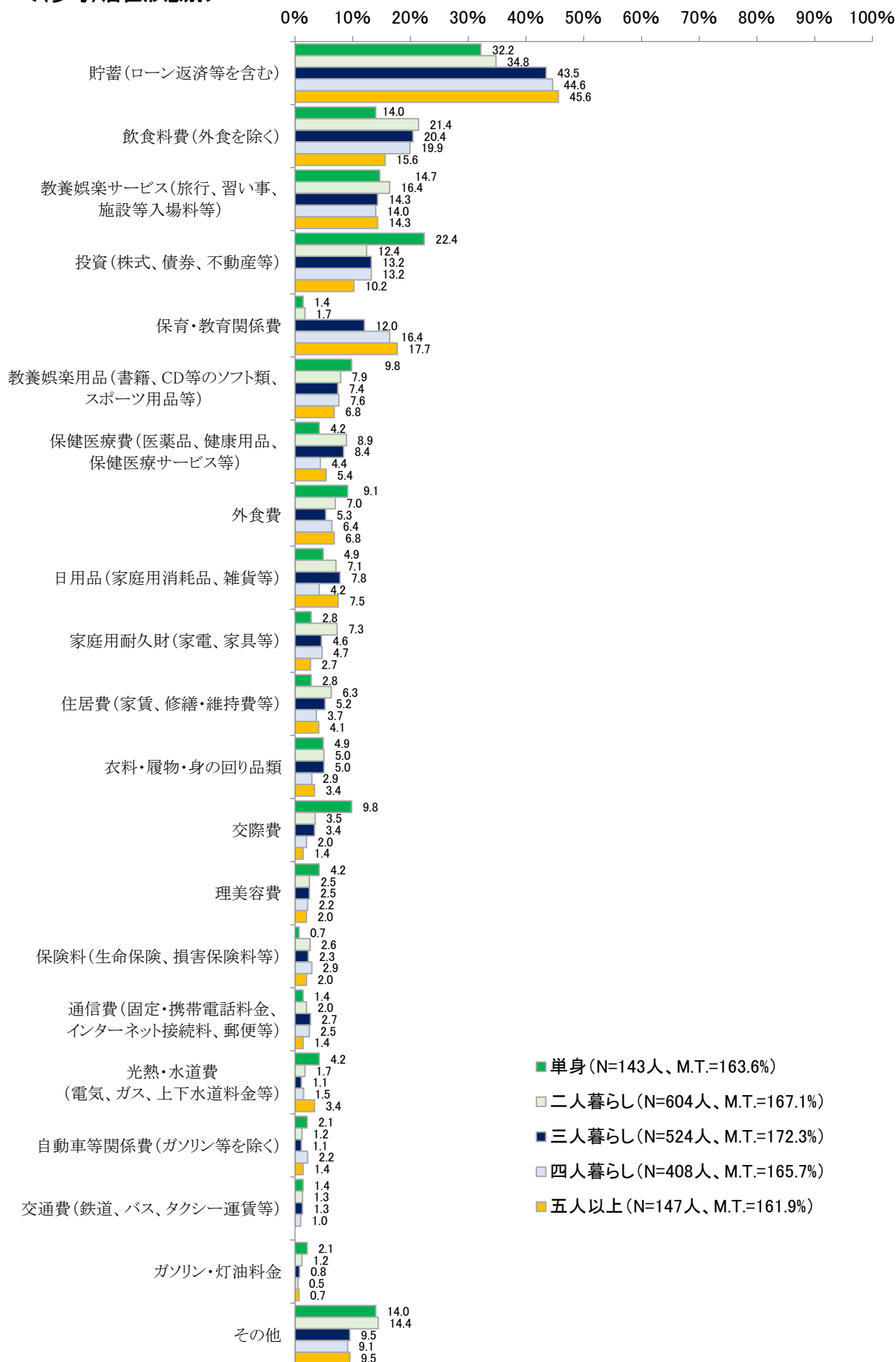
回答者数の割合(%)



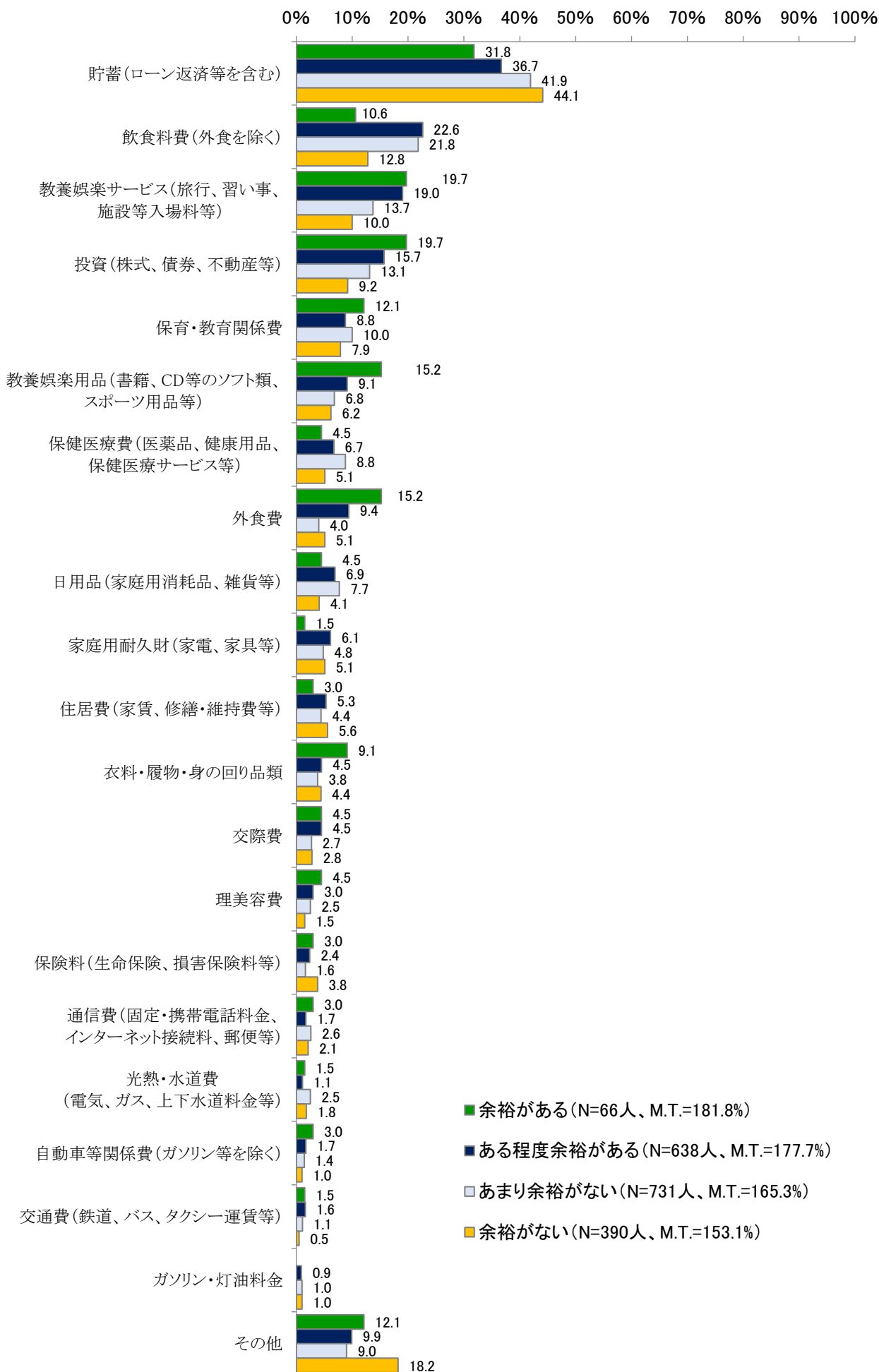
<(参考)年代別>



<(参考)居住形態別>

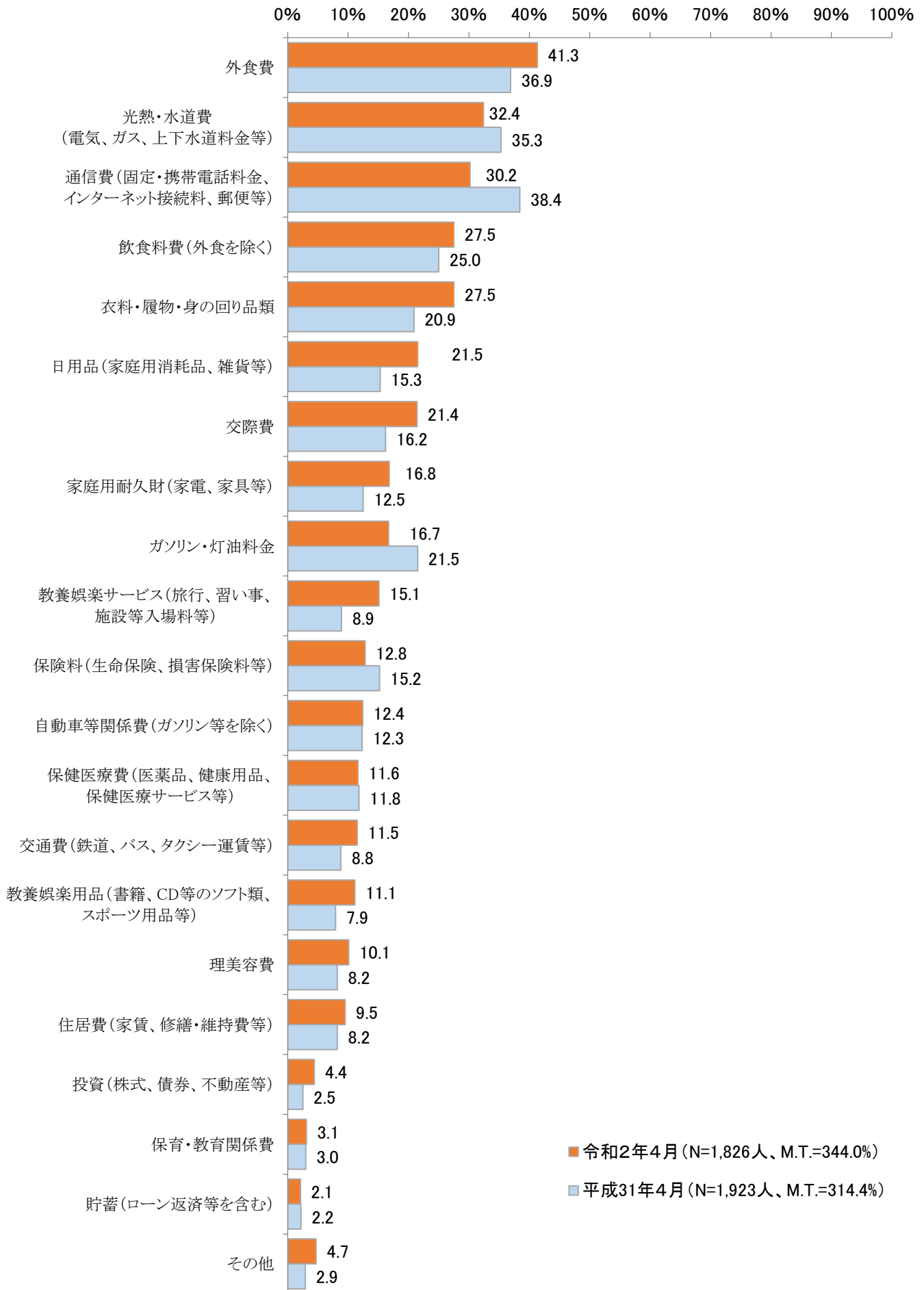


<(参考)家計の余裕度別>



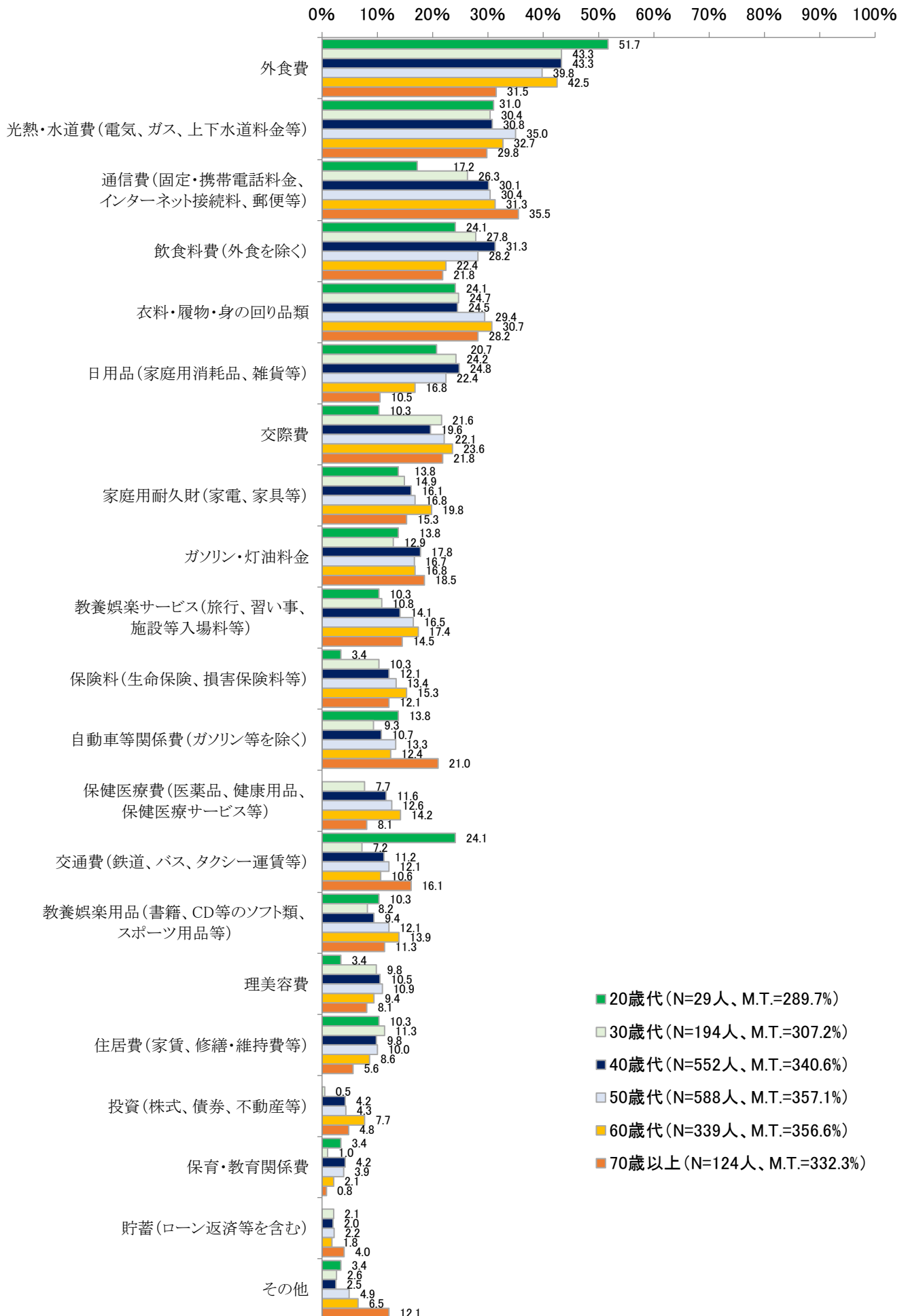
問4 家計において、今後どのような品目に対して特に支出を減らしたいと思いますか。
 当てはまるものを、いくつでも選んでください。

回答者数の割合(%)



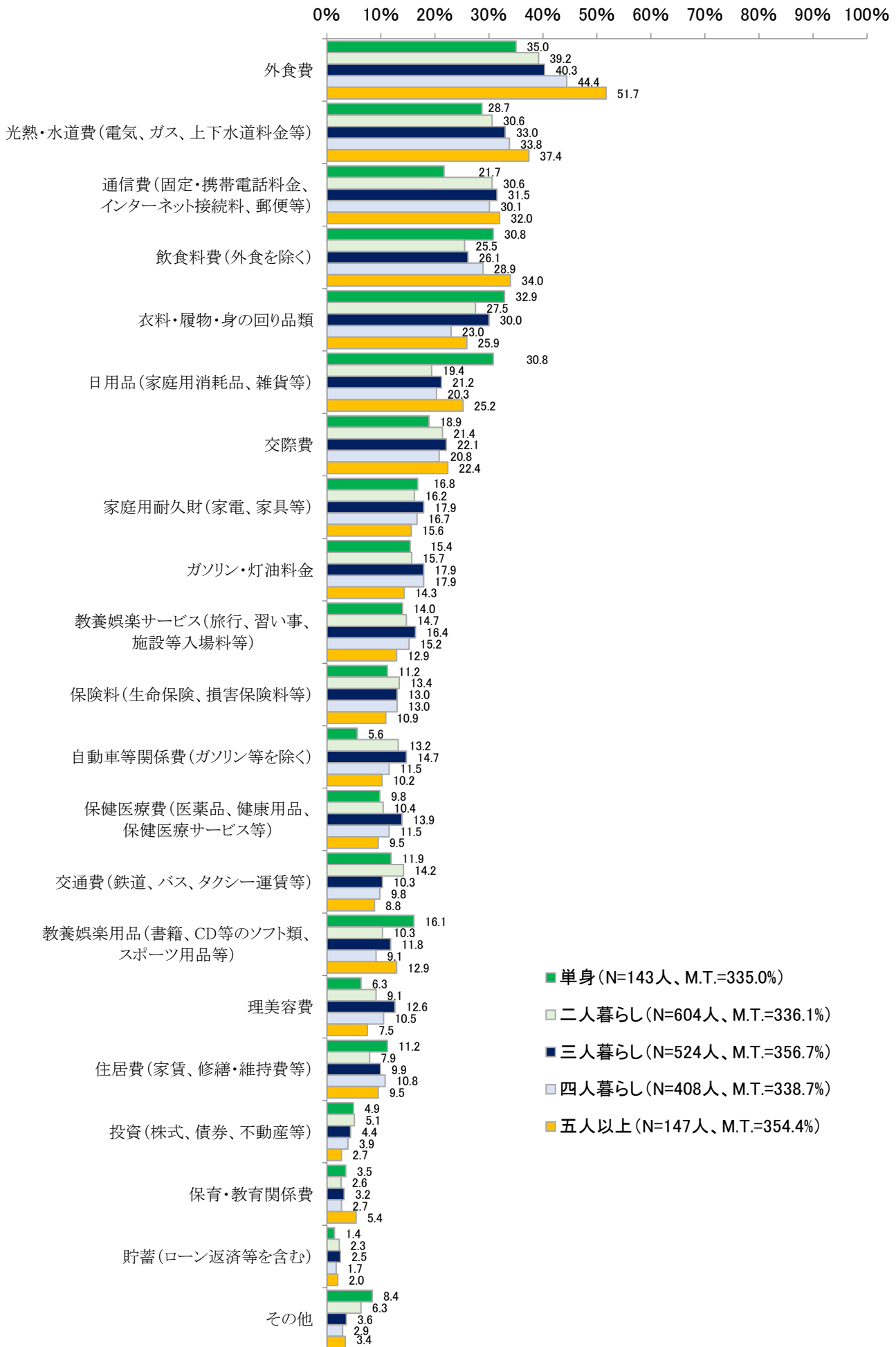
<(参考)年代別>

回答者数の割合(%)



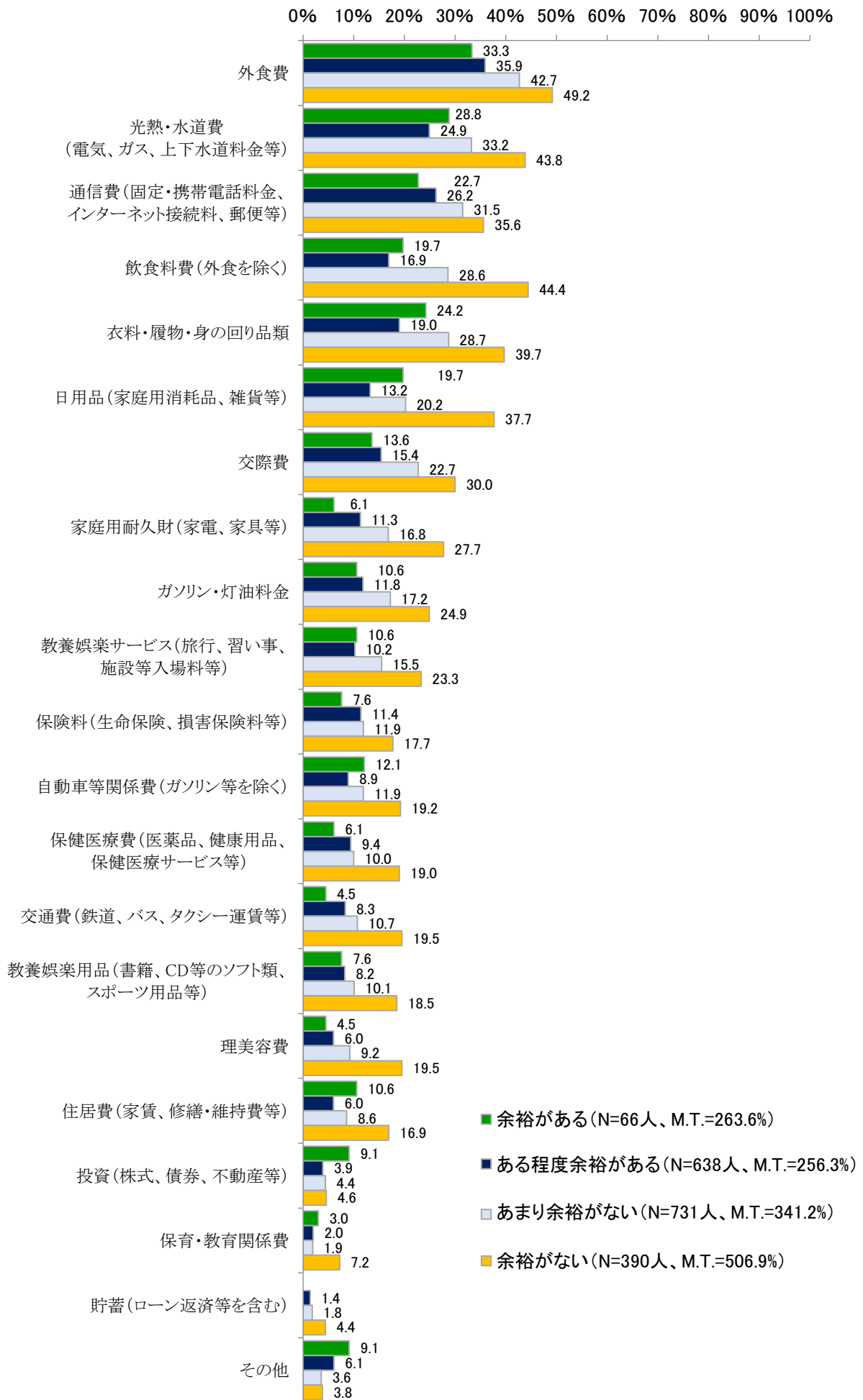
<(参考)居住形態別>

回答者数の割合(%)



<(参考)家計の余裕度別>

回答者数の割合(%)



2. 4月調査(確報)の回答者の属性

4月調査の回答者数:1,826人

①性別

男性	581人 (31.8%)
女性	1,245人 (68.2%)

②年齢

20～29歳	29人 (1.6%)
30～39歳	194人 (10.6%)
40～49歳	552人 (30.2%)
50～59歳	588人 (32.2%)
60～69歳	339人 (18.6%)
70歳以上	124人 (6.8%)

③職業

正社員	529人 (29.0%)
正社員以外の被雇用者	518人 (28.4%)
会社、団体などの役員	13人 (0.7%)
自営業	69人 (3.8%)
専業主婦・主夫	495人 (27.1%)
学生	9人 (0.5%)
無職	166人 (9.1%)
その他	27人 (1.5%)

④居住地方

北海道	82人 (4.5%)
東北地方	132人 (7.2%)
関東地方	618人 (33.8%)
北陸甲信越地方	114人 (6.2%)
中部地方	220人 (12.0%)
近畿地方	297人 (16.3%)
中国地方	109人 (6.0%)
四国地方	61人 (3.3%)
九州・沖縄地方	193人 (10.6%)

⑤居住形態

単身	143人 (7.8%)
二人暮らし	604人 (33.1%)
三人暮らし	524人 (28.7%)
四人暮らし	408人 (22.3%)
五人以上	147人 (8.1%)

⑥世帯年収

300万円未満	282人 (15.4%)
300～500万円	479人 (26.2%)
500～700万円	498人 (27.3%)
700～1,000万円	360人 (19.7%)
1,000万円以上	207人 (11.3%)